

計画事業番号	00251	事務事業名	成人式開催事業	担当部署	教育部社会教育課	電話	4846
--------	-------	-------	---------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	社会教育法				
事務事業開始年度	昭和22年度	個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち						
	(第 3 節) 家庭・青少年健全育成の推進						
	(施策 3) 地域が支える健全育成活動の充実						
2 対象	新成人						
3 目的と内容	<目的> 成人としての自覚と責任を促すとともに、祝福・激励の機会として成人式を実施する。 <概要> 式典及びアトラクションを実施する。						
4 実施内容 (手段)	28年度まで	成人を祝う式典と参加者相互の交流を図るイベントを企画し、成人式を開催した。					
	29年度	昨年度と同様であるが、成人を祝う式典と参加者相互の交流を図るイベントを企画し、成人式を開催する。					

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
成人式の開催	成人式 459人	成人式の開催	成人式の開催	成人式の開催	成人式の開催	成人式の開催	成人式の開催

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性			評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。			
1次評価	現状継続	新成人を祝い励ますとともに、青年教育として成人としての自覚を醸成する機会として、継続して実施する。			
2次評価	現状継続	現状継続とする。			

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			621		660		696		696	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	621		660		696		696	
	① 合計	621		660		696		696		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	840	0	840	0	840	0	840	0	
総事業費①+④			1,461		1,500		1,536		1,536	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①成人見込み数	目標値 実績値	人	520 557	530	530
	②成人式参加見込み数	目標値 実績値	人	416 459		
	③	目標値 実績値				
	④	目標値 実績値				
成果指標	①成人式参加者数	目標値 実績値	%	80 82.4	80	80
	【指標の定義(算式等)実績/目標】					
	②	目標値 実績値				
	③	目標値 実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	将来を担う新成人を市として祝い、成人としての自覚と責任を促す式として、市民の理解を得ており、貢献度は大きい。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	高い参加率となっており、式典としての成果が上がっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	成果の向上は困難であるが、すでに成人式の案内・周知については各種媒体を活用して実施しており、引き続き丁寧な周知を実施する。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	コスト削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	-----------------------------------------------

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------